(二十五日夕刊)

休刊日　大祭日　第一　第三日曜

定價　一ヶ月　一部　二錢　郵税　六十錢　十五錢

廣告料　壹行六十錢　指定廿錢　壹行

發行兼編輯人　鹽沼龍輔

福島縣平町田町十六番地

發行所　磐城新聞社　電話五六四番

筆のすさび

投書種々相

賣名！自己陶酔！

巫山戯たのもある

赤井嶽男

罪の無い投書

（承前）

「馬鹿ッ、若い時の辛さは買うてもせよと云ふことを御存じでせうだから貧乏は將來その人間を幸福にするかも知れない。セメント王の淺野は石炭かつぎをやつたし、實田だつて、自動車王のフォード、エジソン博士も貧乏人の子でしたよ。だから今苦しんでゐる、彼等勞働者の中からやがてどんな偉い人間が出來るかも知れませんぞ」

「馬鹿ッ、そんな下手な説教は聞きたくない、親の目を盗んで料理屋遊びを何故したか聞いてゐるんだ」

「お父さん僕は聖人ぢやありませんよ」

「誰が聖人と言つた」

「聖人でない限り誰にも過失はありますよ、そして子供の自由と言ふ事も尊重して下さい、學校を卒業する時校長は物事には程度がある何事も程度を越さずやれと言はれました、料理屋遊びも必ず悪いとは言はれないでせう、社會の裏面史を知つておく事もあながち無駄ではないでせう、その意味で小遣を五圓程下さい」

「何をべら〳〵喋るんだ」

「お父さんは時代後れだ、時代に逆行する者は沒落すると云ふ鐵則を御存じないのだ」

「貴樣がこう生意氣になつたのは中學を卒業する頃からだ校長の教育方針が悪いからだよし校長に談判してくるぞ」

○

地方新聞殊に本紙の如きにあつては詩や歌でさへ成るべく地方色のあるものを盛んで居る處へそれ以外のもので全然地方にかゝはりの無い内容の投書は假令其か相當價値のあるものでも地方新聞紙の掲載ものとし頗る不適當である、斯樣な事情で一面讀み切りのものゝもあればとに角そうでもない限り掲載が延びゝになつたり或はついに掲載の機會を得ずして往々投稿者の折角の期待に副ひ得ざる場合もあり之等は時に投稿家に對して敬意を失する樣な事にもなるので新聞製作者として常に遺憾に堪えぬ處である。而も創作の如き投稿にあつては斯くの如き小さい紙面に連載の小説と竝べてそれを掲げるも体裁上享挺な事になり投稿家の努力を察する時に於てその處分には少からず惱ませられる、假令ば次の如き種類のものである。

○

柔しき獣人

K　M　作

一

箸本舜三、恁う書いていつたゞけでもう山笠甚吉は彼の風貌をはつきりと想ひ描くことが出來る。

學校時代相撲の選手だつたといふ堂々魁偉の體格、それでゐて柔和な象のやうな眼!!

彼、――箸木舜三はよく酒をのんだ。夜十二時近くゝに醉つぱらつて朴歯の下駄音荒々しく歸つて來ては、下宿の雨戸をガタつかせて、その頃ヒドク神經の苛立つてゐた甚吉を憤慨さしたものである、彼は「俺は或る女に熾烈なる想ひを寄せてゐる、だが、女は些俺の貧乏を輕蔑してゐる」と、口癖のやうに云つては淋しい淋しいと云つて酒ばかりのんでゐた。

――田舍出の文學青年として甚吉は、大抵の文學青年がさうであるやうに、國許の親からの仕送りが無ければ確固たる獨立はなし得ないのだつたが、舜三もまたこういふ人間であつた、彼は、藏前の高等工業を中途で廢學し人の手蔓で旭硝子にはたらいてゐたが、生來の惰性は出たり出ないだりのすばらを平氣でやつてゐた。そういふ彼であるからもとより會社から俸給ゝらゐでは迚も生活出來得ないのだつた、秋田の親が相當富裕らしく彼は時々かなりな纒つた金をせびつては至極贅澤なくらしをしてゐたがしかしそういふ彼ではあつたが、創作には眞劍で書きはじめたら五日でも六日でも書いてゐるといふ精進振りで其の點甚吉のヒソカに敬服してゐるところであつた。

甚吉は彼と本郷春木町の或る支那料理屋で知り合つて以來親しくしてゐたが、後二人は一つの下宿に住きふやうになつた。（續く）

――（今月今日）――

△始めて文部省主催の繪畫展覽會を開く（明治四〇）△アゼンクールの戰ひ、佛國の一小村である英王ヘンリー五世九千人の兵を率ゐて此所に佛軍六萬人と戰ひ戰鬪僅に五時間身屢々死地に陷り忠勇臣下の爲に僅に免れ遂に大勝を博す、王の健鬪實に史上無類である（西元一、四一五年）△婦人の服飾乘車の制を定む――（弘仁六）△東京藏戸天神社創建（寛文二）△支那持別關税會議開かる（大正一四）

講談

赤鞘安兵衛

東京　桃川燕二演

村田月光畫

（八四）

「驚かせるぢやアないか、酒を持込んで炭まで取らせられちやア世話はねえや、ダガ先生、是りやあ斯うなさいやせ、炭の五六俵も積んで、カン〳〵火が起り湯もチン〳〵煮ねてゐるてな家があるんでげす、其處へ行つて一つた話しを仕樣ぢやありませんか、何うせ散財の序でげすから、一寸何か奢らうぢやありませんか」……「それは結構だが跳る師匠の家ぢやあるまいな、拙者は斯う見ねても女は大嫌えなんだから」……「大丈夫、先生が嫌いと云はなくても、大概の女は先生を見れで向ふで御免を蒙りますからな」……「貴樣もチト俺に似て口が悪くなつたな、ダガ女の居ない家なら行つても好い」……「女なんざア、誰も居ねアしません、サア〳〵お出なせへやし、私がた供を乙な家なんでげす」……「ハヽア判るか來て見ると同じ八丁堀で隣りが共同雪隱と來てゐる九尺二間……『サア此方へ』――『酷い家だな』――『家主、厠にブーンと變な匂ひのする路次だな』ナニ此處を通り起しやあ蹈いんでげしてね、キチンとした家主が、今夜は大出來だな、明日の天氣が氣づかはれるぞ」……「斯う見ねた通て穴倉屋萬吉、イザとなれば是れ位の事は何でもありません」……「ハヽア判つたぞ、是れは跳る師匠の口塞げだな、嬶アは町内一番の燒き手だといふから、黒焦げにされないやうに俺の口を封じるのだな、よし〳〵それならば飲んで遣らう」淡泊な安兵衛にも幾分不審の念を起したものゝ、氣で各チームの警戒裕闘が第一

◇

二十萬圓が轉がり込み坑内から出た樣な明るい磐炭の氣分

◇

十三とは西洋で忌む數だ。その師走の納税を考へては道がの酒屋さんも飲んだ時の樣な元氣は出まい

◇

民の栄色におかまいなく川前の山今年も紅葉明日は賑かだらう

◇……◇

甲論乙駁の飛ばつちり兒童の着物を泥にする

◇

術の道場から、身に付いたものを殘らず運び出す、何人足が皆運び出して安兵衛しろ六郎右工門から讓られた目星しい品は賣拂つて皆

を取寄せます」――「けちな家主が、今夜は大出來だな、明日の天氣が氣づかはれるぞ」……「斯う見ねた通て穴倉屋萬吉、イザとなれば是れ位の事は何でもありません」……「ハヽア判つたぞ、是れは跳る師匠の口塞げだな、嬶アは町内一番の燒き手だといふから、黒焦げにされないやうに俺の口を封じるのだな、よし〳〵それならば飲んで遣らう」淡泊な安兵衛にも幾分不審の念を起したものゝ、家には常に人足が五人や七人ゴロッチャラして居る、其人足が皆運び出して安兵衛の道場から、身に付いたものを殘らず運び出す、何しろ六郎右工門から讓られた目星しい品は賣拂つて皆

酒に代へ、今では瓦羅苦多道具の外はない、夫れをエッチャラ〳〵奥の奥の九尺二間へ運び込み、道場は巧く店立てを喰はしてしまつた。

毎度御引立テ
御禮申上マス
肉なべと松茸洋食……初めかん酒を……ました
皆樣をお待ちして居ります
座敷も増設になりました
是非
女給入用
四倉町本町
武田バー
武田肉店
電三二番

平町田町
高久病院
電話五二三番

芳醇無比
白馬の雪
松本德一吟釀
平電話二八二五

開業
五週年記念大廉賣
十月二十三日ヨリ
仝　二十七日マデ　五日間
破格を以て豐玉ゴム靴二千足限り
大特價に呈供致し舛
何卒賣切れぬ内御早く〳〵
其の他革靴カバン類も破格廉賣
平町田町大通り役場前
豐玉印ゴム靴特約御商
福山靴カバン店

吉田眼科病院
平町紺屋町

確信を以て
お奬め致します
白熱的歡迎は品質の優良と藥効の偉大なるを立證す
美神丸の主治効能
白帶下　子宮内膜炎　子宮瘙病（消渇）子宮出血
子宮痙痒　子宮糜爛　月經不順　陰門悪臭　子宮下り及ゆがみ　肉腫　瘙毒に起因する不姙症等
不感症（愉よさを知らぬ病）
一日藥價僅か五錢の
自宅療法
救世の婦人藥
美神丸は（安價、簡便、卓効、秘密の四つ揃つた理想藥です）
定價表　一週分　四〇　二週分　八〇　五週分　一、八〇　十週分　三、五〇
(一)
責任二大藥（美神淋藥）
試藥　七〇
定價　一週分　四、五〇　二週分　八、〇〇
他藥にて全治せぬ人々にのみ勸む
靈効實に平凡藥との比に非ず
二
宮内家家秘法秘藥の（毒治）退
定價　試用分　一、〇〇　一週分　二、〇〇　二週分　三、五〇　三週分　五、〇〇
主治効能
黴毒、淋毒、下疳、倉毒、胎毒、遺傳毒、等特異の効果を有す……一度は是非試みられよ
平町五丁目角
地方代理店　山野邊藥局
一町一村に一特約店を募集す
速刻希望者は申込あれ

生花教授
池ノ坊流　生花を懇切叮寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町五丁目十六番地
須藤なつの

耳鼻咽喉科專門
日本醫大院長醫學士　鈴木正男
齒科口腔外科
日本齒科科長醫學士　鈴木喜政
◎晝夜診療（日曜祭日午後休診）
下谷區入谷町二九一
入谷改正通り東交番前
鈴木醫院

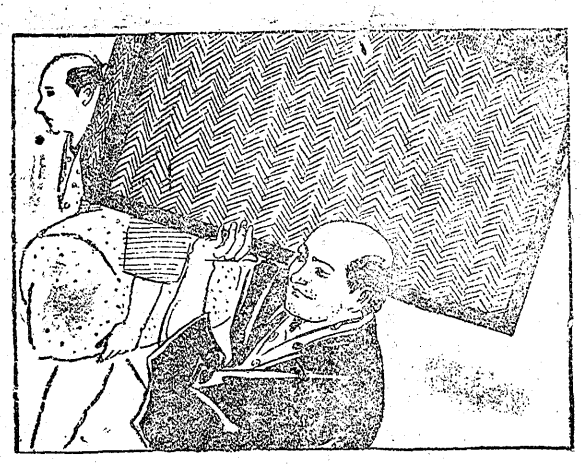
映畫欄

ホールでの映畫之に對して反對

警視廳が數年前から興行場及興行取締規側の改正を企圖し屢々草案を作成したが内閣の更迭に伴ひ當該係官の移動が行はれて今日まで實現を見ないが今回愈々之れが改正を斷行する事となり目下保安課の鈴木興行係長の手で下調査が進められてゐるが警視廳では從來一ヶ月のうち十日間だけ興業を許してゐるカビルディングやデパート、新聞社其他のホール講堂の如きものに對し常設興行場として許可する方針の下に三階以上の場所を主階とする興業場を許さないといふ現行法を定員五百人以上千人未滿のものに對しては五階以上を主階とするもので許可する事に改正する意向を有してゐるが現在でも常設館過多の爲めに共倒れの悲境に陷らんとしてゐる映畫館が此の上隨所のホールで常設興業が出來るやうになることは非常に苦痛であるのみならず現行規側の建築上の取締法に於て常設館は三階以上の棧敷には地盤面上への直通階段を設ける事になつてゐるにも拘はらずホールの如き三階以上の場所を主階とする興業場に對しては一警するに帝キネは先に數この規定が應用されず非常に寛大になつてゐるといふ取締上の不平もあるのでこれ等の點につき反對運動を起す事となり洋畫配給者は二十日既にその決議をなし本映畫の製作配給者も同樣の意味に於て會合協議をなし新規側の發布に際して十分當業者の意向を參酌するやうに警視廳當局に具体案を提出して懇請する方針であると

トーキーは何處へ行く

本邦映畫のトーキー界を一瞥するに帝キネは先に數萬金を投じて關屋敏子の「子守唄」を製作發表後引き續いてトーキーを製作する手筈になつてゐた處、不幸にしてあの災禍に會ひ一頓座を來して了ひ當分は手を出せない模樣である、マキノは三本撮つたきりその儘になつて居り、松竹キネマは算盤が取れないから製作しないといふことである、日活はかつてミナ・トーキーと提携して二三本のトーキーを發表したきり、その後は遠ざかつてゐるがトーキー研究部では着々と研究を重ねてゐるから今後どう進むか疑問である、東亞キネマは今後トーキー製作に乘出すべく發明を發表し準備を進めてゐるがどの程度まで進展するかは注目に價する、またミナ・トーキーは愈々積極的活躍を開始してゐるが大森のイーストフォンは帝キネに發發機を貸し、燒失の憂き目にあひ目下新機械を製作中で明年にでもならなければ活動出來ない狀態にあり本邦トーキー界は未だ一進一退の狀態である



缺損から一躍して 月四五萬の純益

廿萬圓が轉がり込み

俄に活氣づいた磐城炭礦

磐城炭礦では本年二月倉田專務の歿後を承け現在の前川益似氏が專務に就任する當今の難局に善處する採算上の見地から一、從來のや小野田坑及茨城縣蛍内千代田兩無煙坑を斤先に改めるを手始とし二、住吉坑を休山して前途有望なる新山を後日に保存する一面出炭減を調節する一石二鳥の措置に出で三、從來各坑口毎數ケ所に設けてあつた製作所を綴へ統一して一ケ所となし更に四、町田の丘上にあつた鑛業所其他各事務所を同樣綴へ移轉する等極力能率の增進と經費の輕減に努めた結果それ以前迄月々一二萬の欠損を免れ得なかつた反轉に四月以降は毎月四五萬圓の純益を見るに至つた爲從來兎角滯勝であつた購入物品の代金も案外圓滑に支拂ふ事が出來る樣になつて自づと各方面に金融の途が開かれ此の程第一銀行より一時に廿萬圓の融通を受ける事が出來たので從來手許薄の爲め絶縁する事が出來ず五分の一の休職給を給したる上その積立金に對しては年一割五分の利子を支拂ひ殆ど上にも自ら第地に陷るべき原因をなしてゐた多數の解職者に對し一擧に十七萬圓の手當を支拂して完全に之れと絶縁し今後の支出を急激に減少する事が出來たのみならず上半ゐい氣分に滿ちてゐる

期分が未拂ひとなつてゐた役員賞與金三萬餘圓も支拂ふ事が出來たので永い間の不況に殆んど生色なかつた

御親閲特別 拜觀許さる

町村長其他

天皇陛下には令旨奉戴十周年記念青年教育振興の思召で十一月三日宮城前の大廣場で全國青年團員並に幹部の御親閲を仰ぐが既報の如く本縣からの參列者は百二名だつたが尚文部省では御親閲當日親閲陪列者、特列拜觀者並に御親閲陪觀者を差許される事になつた本縣からの參列人員は百名で希望者は廿八日までに縣學務部に申込まれ度いと尚ほ參列者區別資格は左の如し

△特別拜觀者　資格町村長　町村會議員、郡市町村男女青年團長(正副)並に關係者青年訓練所主事、及び指導員(補助配屬將校を加ふ)並に關係者と實業補習學校長及び教員、小學校長

あす赤井嶽で 記念修養講演會

講師は智山大學の二教授 小柳知事も臨席

赤井村南北兩部青年團主催の勅語煥發四十週年記念の修養講演會は同郡第三區の聯合青年團後援の下に明二十六日午前十時より午後三時までに名刹赤井嶽に開催するが資格は制限なく隨意で講師は智山大學教授高井觀海師眞高神覺昇師及內鄉村長永の願成寺住職赤土顯衆師等で當日は特に同講演會の爲に小柳本縣知事は午後零時四十八分赤井驛着の列車で臨席する筈である

師走の納税に就て 酒屋さんの心配

不況に殃されて 釀造は減る一方

平稅務署の調査による本郡下今年度清酒釀造見込石數は一萬八千九百五十八石で昨年に比較し實に六千五十一石の激減を示し縣下隨一の減少率を表して居るが右は不況の結果なる事勿論で六月末の酒造稅納付期には既に二名の滯納者を出した程で十二月末の第一期分に對しても相當苦慮して居る

稅務署であるが酒造稅滯納の結果はひとり釀造家のみでなく更にそれと直接取引者である販賣業者間の賣掛代金迄差押をする事になつて居るから小賣商店でも酒造稅の完納を期する意味に於て賣掛代金の支拂を實行し今後の共倒れを避けねばならぬと

健棒好打 十三組の爭覇戰

明日磐中球場で 第五回石城郡スポンジ野球大會

平野球聯盟主催の第五回石城郡スポンヂ野球大會は明二十六日(雨天變更)磐中グラウンドAB球場に於て開催するが參加チーム十三メンバー次の如し

俱本湯田南町一南町二南町平磐炭南町平磐

本木利木井妻坂藤木
塚鈴佐鈴黑朝井佐高
嵐木田浦森田川山橋
五高吉大大森中横大
林崎木野部內川野井
小山鈴草阿大市草平
林木元目弟羽弟元谷
小佐本馬山高本山大
舘川木原藤賀口橋地
神野塚田田藤野部邊
小市鈴宮伊志川高引
中宮伊志川高引
坂藤藤田藤藤賀谷岐
齋齋國佐佐志中土谷
村名川林樂塚井崎田
作製樫椎亜小設大國岩大
輸運磐鈴礎清橋中樽岩國豊
木野野本澤井佐井田
田密中羽木田田本川
OB四吉片田出鈴宮豊坂古
井野弟邊野藤澤兄渡
酒草杏渡星佐百森長
頑張
川崎谷浦田間澤瓶田
マーチ會出某頼沼岩山二平
新川山木子津崎妻藤田
來勿金大鈴金赤乃氏佐三
投補一二三遊左中右

政友歡迎宴

昨夜谷口樓で

政友會石城部會有志は昨二十四日平、植田に於ける政談演說會終了後六時より谷口樓に於いて船田、八田兩代議士へ(大口代議士は植田より歸京)の歡迎晩餐會を開いたが出席者は木村代議士、佐藤幹事長其他數十名鈴木縣議の開會挨拶に對し船田代議士謝辭を述べて宴に移り盃酒歡談愈ゆく迄時局談その他に花を咲かせ大盛況裡に八時過ぎ散會は近年稀に見る豊作である

上遠野柿相場

上遠野村方部に於ける柿は漸く出廻りはじめ上遠野產業組合主として買入れてゐるが蜂屋柿石油一箱(白卅箇)一圓で取引されてゐる本年

投槍 歡迎稿

涙のない政治

國產愛用可なり、消費節約また可である然れど常に生活慘苦に泣く多數國民はそれ等に堪へ得るかどうか粗悪高價でも國產品を需め、消費をこだわらず節約して生產を減じ、電燈の代りに菜種油の行燈を用ひ、藁で髮を結び、草木の皮の衣裳を着て、土室に住んで茅の根、木の實で原始生活に還元せよ、往來の道中まだ汽車電車を廢して參勤交代の殿樣行列よろしくやれといふか、文明の今日如何にしても時勢と自然に逆行するの甚しい夫んな事は行はれない。

國民大衆の實狀を知らない殺風景な涙のない、政治空宣傳には斷じて服從出來ない。況んや進取に富む新興の青年に於いておや。

(平窪HY生投)

農民生活と詩

◇夜もすがら鳴く虫の聲
谷川の哀音。悲しく落る木の葉、メロン、ブダウ、ホウヅキ等樣々な果實の香り

代の殿樣行列よろしくやれといふか、文明の今日如何にしても時勢と自然に逆行するの甚しい夫んな事は行はれない。

國民大衆の實狀を知らない殺風景な涙のない、政治空宣傳には斷じて服從出來ない。況んや進取に富む新興の青年に於いておや。

(平窪HY生投)

農民生活と詩

◇夜もすがら鳴く虫の聲
谷川の哀音。悲しく落る木の葉、メロン、ブダウ、ホウヅキ等樣々な果實の香り

を含んだ空氣の透明さ、爽快さ、山ふところに輕くこだまする、タケ狩の呼び聲なれは惡魔の委である。

◇畚闘裡に、優しい美しい詩境を見出すべきだ。廣む者は不幸だ。

◇毒牙の中をくぐりつゝ清く美しい詩境を歩まふだけの力の保持者たれといひたい。畚闘裡の讃美、感謝……何たる樂しみ、なんたる喜び、これ農民生活にたける詩である。

◇秋！秋になつて私は、農民の立場から見て、この詩及び詩境を喜ぶ。

◇今日の詩、多々あるそれは、世の呪咀に不平、不滿の叫びである。慨歎と憤怒はコホロギの鳴き聲を飢餓の鳴き聲落葉をよごれた委にする。人間は怒る度に肉である、法律と道德にかは近年稀に見る豊作である

政友歡迎宴

昨夜谷口樓で

政友會石城部會有志は昨二十四日平、植田に於ける政談演說會終了後六時より谷口樓に於いて船田、八田兩代議士へ(大口代議士は植田より歸京)の歡迎晩餐會を開いたが出席者は木村代議士、佐藤幹事長其他數十名鈴木縣議の開會挨拶に對し船田代議士謝辭を述べて宴に移り盃酒歡談愈ゆく迄時局談その他に花を咲かせ大盛況裡に八時過ぎ散會

投槍 歡迎稿

涙のない政治

國產愛用可なり、消費節約また可である然れど常に生活慘苦に泣く多數國民はそれ等に堪へ得るかどうか粗悪高價でも國產品を需め、消費をこだわらず節約して生產を減じ、電燈の代りに菜種油の行燈を用ひ、藁で髮を結び、草木の皮の衣裳を着て、土室に住んで茅の根、木の實で原始生活に還元せよ、往來の道中まだ汽車電車を廢して參勤交代の殿樣行列よろしくやれといふか、文明の今日如何にしても時勢と自然に逆行するの甚しい夫んな事は行はれない。

國民大衆の實狀を知らない殺風景な涙のない、政治空宣傳には斷じて服從出來ない。況んや進取に富む新興の青年に於いておや。

(平窪HY生投)

農民生活と詩

◇夜もすがら鳴く虫の聲
谷川の哀音。悲しく落る木の葉、メロン、ブダウ、ホウヅキ等樣々な果實の香り

を含んだ空氣の透明さ、爽快さ、山ふところに輕くこだまする、タケ狩の呼び聲なれは惡魔の委である。

◇畚闘裡に、優しい美しい詩境を見出すべきだ。廣む者は不幸だ。

◇毒牙の中をくぐりつゝ清く美しい詩境を歩まふだけの力の保持者たれといひたい。畚闘裡の讃美、感謝……何たる樂しみ、なんたる喜び、これ農民生活にたける詩である。

◇秋！秋になつて私は、農民の立場から見て、この詩及び詩境を喜ぶ。

◇今日の詩、多々あるそれは、世の呪咀に不平、不滿の叫びである。慨歎と憤怒はコホロギの鳴き聲を飢餓の鳴き聲落葉をよごれた委にする。人間は怒る度に肉である、法律と道德にかつ損をする。呪ふ度に穴らんで、體のよい弱肉强食を含んだ空氣の透明さ、爽快さ、山ふところに輕くこだまする、タケ狩の呼び聲なれは惡魔の委である。

◇畚闘裡に、優しい美しい詩境を見出すべきだ。廣む者は不幸だ。

◇毒牙の中をくぐりつゝ清く美しい詩境を歩まふだけの力の保持者たれといひたい。畚闘裡の讃美、感謝……何たる樂しみ、なんたる喜び、これ農民生活にたける詩である。

◇秋！秋になつて私は、農民の立場から見て、この詩及び詩境を喜ぶ。

◇今日の詩、多々あるそれは、世の呪咀に不平、不滿の叫びである。慨歎と憤怒はコホロギの鳴き聲を飢餓の鳴き聲落葉をよごれた委にする。人間は怒る度に肉である、法律と道德にかつ損をする。呪ふ度に穴らんで、體のよい弱肉强食を含んだ空氣の透明さ、爽快さ、山ふところに輕くこだまする、タケ狩の呼び聲なれは惡魔の委である。

◇畚闘裡に、優しい美しい詩境を見出すべきだ。廣む者は不幸だ。

◇毒牙の中をくぐりつゝ清く美しい詩境を歩まふだけの力の保持者たれといひたい。畚闘裡の讃美、感謝……何たる樂しみ、なんたる喜び、これ農民生活にたける詩である。

◇秋！秋になつて私は、農民の立場から見て、この詩及び詩境を喜ぶ。

◇今日の詩、多々あるそれは、世の呪咀に不平、不滿の叫びである。慨歎と憤怒はコホロギの鳴き聲を飢餓の鳴き聲落葉をよごれた委にする。人間は怒る度に肉である、法律と道德にか

新興を象徴する マルトモビルの偉觀

ホール使用の皮切りは美友展 落成報告前

相濟まぬと柴田氏語る

既報一見さながら平町の躍進を象徴するかの觀ある四丁目角のマルトモビルはこの程愈々竣功し家主の柴田書店をはじめ何れも最近移轉の上營業を開始したが右建物は延坪二百五十坪の廣大もので大体平局の三分の一强を占め柴田氏住來の書店外數軒に分割貸與一階は各種店舗二階を住宅に充て三階には講演會宴會等の集會に用る目的で優に二百人を容るるものと百五十人を容るる二個の大ホールと受付その他幹事の溜り室控室等集會に附隨の目的に使用する洋室三間日本室二を有し一般の利用にまかせ尙ほビル內には女ぬきの適當な營業者をして飲食物の供給をなさしむる筈であるがこの平町としては所謂劃期的の建築用材は上遠野村岸材木店から供給を受け大工平町增尾甚市郎左官同八木吉松兩氏の手で造り上げたもので該建築に就き家主の柴田德二氏は語る

永い間御華客樣に御不便をかけて誠にすみませんでしたまだ屋內が完成して居りませんために御世話になつた皆樣方及御最負筋に對し御報告も出來兼ねて居る樣な始末で申然るに三階のホールを來る月三十日より美友會の展覽會に是非使用しいと仰せなので御報告前で相濟ませんとは存じましたが御貸し致す事になりました、いづれ近日中に皆樣に御披露は申上げなければならないのですがこの點御詫致します、何卒御了解を願ひます。

四倉校へ寄附

四倉町宇新町佐藤藥店主並に同町醫師額賀襄氏の兩氏は廿四日テニス用具一切を同町小學校に寄附したがさきに木村守江氏から野球用具一切寄附あり運動施設の完備を喜んでゐる

見るも氣の毒な程 通行兒童の難澁

第三校道路問題

識者間に非難高まる

過般來紛爭を續けてゐる平は見るも氣の毒な狀態で父兄は東西何れにもせよ一日も早く該問題の決定を望みて六、七丁目青年團有志發起とし第三小學校道路問題は既報の如く最初舊土木委員會で現在西側にある九尺の作場路を擴張し三間道路として通學道路に當てんとしたのであつたが新土木委員會では比較的正門に近き東側に施設するが正當なりと主張し同方面關係者より二百十一名の連署を以て之れが即行方を町役場に陳述したる處に對し東側贊成者は六、七丁目青年團有志發起者より二百十八名の調印を得て之亦東側施設が正當なりと同樣陳情するに至り新舊土木委員同樣六、七目方部では東だ西だと相反目しそれ〳〵希望に向つて運動を續けてゐる同方部の關係民は該問題に對し町會に於ても委員會に於ても敢て意見を發表せず比較的無關心の態度に出てゐる關係町會議員及內股富吉氏二黑の人心身共に落藥的に東西南方へ贊成の調印をした者に對し非難の聲が漸く高まりつゝあるが該問題の決定遲延から非常の迷惑を感じつゝある兒童及父兄としては東西何れにもせよ一時も速にその決定を希望してゐる

ネオサンイン

この度大口代議士が青森から平町に來る途中どこかで聽き込んだものだか町長以下三十名ばかりの一戶町有志が以前地方の爲め御世話になつた事ある前の大藏次官がお通りだとあつて袴羽織の盛裝で驛頭にお迎へをし慇懃に數年のお禮を申述べた上先生は骨董がお好きだからと云ふので貝の化石を利用して拵へた珍しい灰落しを贈つたが貴つた當の大口先生ためつすがしつ反對黨でこつち上げた統計表でも檢べる時の樣な熱心サで之を眺めたがどうも吸らでもの人工が加へ過ぎてゐるので一折角珍らしいものですが惜しい事をしましたよ」と廿四日植田行の東京島元代議士や佐藤幹事長、鈴木縣議などを前に大滾し

第三回 十一月三日午前八時磐中校庭 磐炭礦聯合陸上競技大會

古河。磐城。入山各炭礦出場

事何れも凶▲六白の人　內に英氣を養ふて輕舉妄動は深く戒むべし▲七赤の人　事成るに近ずき一瞬間に失敗を生じ易き凶日▲八白の人氣分軟弱に陷り易き日無理をすれば損失▲九紫の人心の曇り取れて愉快に物事の運び行く吉日

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

平町田町本通り
市原醫院
電話一一四番

△出生
平町五丁目十三東京南葛飾郡龜戸町一丁目七四紡績織工酒井未三長女俊子
平町一丁目二〇高久村下高久山の入八三薗部國安二男昭雄

△鳴人事

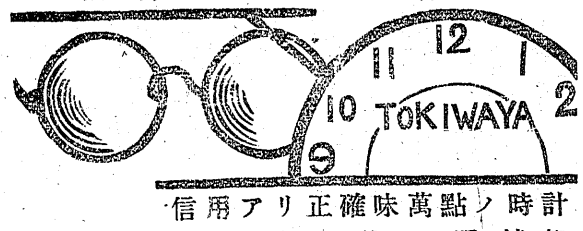
明日の吉凶

九月　十月
大月　小月
暦五日　暦六日

▲一白の人　何事も妨ぐる比較的無關心の態度に出てこと能はざる隆運日起業大吉▲二黑の人　心身共に落藥的に東西南方へ贊成の調印をした者に對し非難の聲凶日▲三碧の人　手紙書付が漸く高まりつゝあるが該げ等人の手に殘る物には注意の日▲五黃の人　油斷すれば逆行し易き日金談約束

任擔師醫科眼專門

無料檢眼券
無料檢眼　御利用下さい



計時ノ點萬味確正リアル信用
部鏡眼ノ位本樣客御

常盤屋時計店　電三三九　平壹

酒銘
清世界
清水屋
石城小名濱港
各炭鑛御用達
小野晋平
電話六番

外科一般(入院隨意)
內臟外科專門
花柳病科
平町六丁目(橋際)
木村外科醫院
電話三〇九

秋とサロン
サロンの黑ビール
天高く
氣朗かに
醇味にして
芳醇の
黑ビールを召せ
サロン
田町電三五二番

診夜
胃腸
內科
十二指腸虫病
專門
內科部
淋病
癩人病
皮膚病
專門
外科部
松村醫科醫院
(平南町電話一〇七番)
療間